

II 行財政改革の取組状況（令和5年2月現在）

1 事務事業総点検の実施

1 今年度の取組内容について

今年度は、昨年度事務事業総点検（以下「総点検」という。）を実施した事業のフォローアップを実施するとともに、昨年度総点検未実施の事業の中から新規・拡充を予定する事業の総点検を実施し、それぞれ点検内容を令和5年度当初予算へ反映します。

2 令和3年度に実施した総点検のフォローアップ

(1) 趣旨

令和3年度に実施した総点検で示した見直し方向性に対し、その後どのような取組が行われたかを確認し、今後の方向性を再整理するため、フォローアップを行います。

(2) 実施状況

令和3年度に総点検を実施した31事業について、フォローアップを実施しました。

昨年度点検時に設定した「活動指標」「成果指標」の達成状況を確認し、今後に向けて見直しの方向性を再整理することで、PDCAサイクルを回すことができました。

○見直しの方向性（事業数）

方向性	継続	事務改善	拡充	縮小	統廃合	廃止又は凍結	移管	合計
令和3年度	15	11	2	1	1	0	1	31
令和4年度	22	5	1	1	0	1	1	31

○令和5年度に向けての反映状況

番号	事務事業名	担当課	具体的な反映事項	
2	情報管理事業	総務課	事務改善	RPAの導入
12	健康増進事業	保健医療課	継続	ゲートキーパー研修の実施方法の見直し
16	観光振興事業	交流観光課	継続	市観光協会の体制整備の検討
17	商工業振興事業	交流観光課	事務改善	商工業振興についての再整理
18	道路維持管理事業(投資)	建設課	継続	年間12橋の橋梁補修実施
23	生涯学習推進事業	生涯学習課	廃止又は凍結	生涯学習講演会の見直し
25	里海学習推進事業	大柿自然環境体験学習交流館	継続	学校教育課と連携した里海教育の系統化(コアカリキュラムの開発)
30	火災予防業務事業	予防課	継続	自衛消防大会の終了, 防火管理者の育成

3 令和4年度に新たに実施した総点検

(1) 趣旨

令和3年度に総点検を実施していない事業のうち、令和5年度に向けて新規、拡充又は縮小する予定の事業について、その内容を点検し、令和5年度当初予算へ反映します。

(2) 実施状況

令和5年度に新規で予算計上を検討している事業について、その内容を精査するため、3事業について総点検を実施しました。また、総点検未実施の事業のうち、10事業について新たに総点検を実施しました。

○見直しの方向性（事業数）

方向性	継続	拡充	新規	合計
令和4年度	5	5	3	13

○令和5年度に向けての反映状況

番号	事務事業名	担当課	具体的な反映事項	
4	環境センター管理運営事業	地域支援課	拡充	畳とスプリングマットレスを追加して再資源化
7	福祉医療事業	保健医療課	拡充	対象年齢の拡充
8	有害鳥獣被害対策事業	農林水産課	継続	設置や修繕による経費負担を軽減するため補助率を1/2から3/4に増額
12	学校教育振興一般事業	学校教育課	拡充	学校図書館リニューアル事業の実施
13	文化財保存・保護事業	生涯学習課	拡充	文化財冊子刷新に伴い実施する文化財基礎調査に文化財保護員が主となり対応
14	消費者行政活性化事業	危機管理課	拡充	迷惑電話防止機能付き電話機購入費補助金の交付対象者拡充

4 今年度の振り返り

(1) 取組の成果と課題

- ・昨年度実施した総点検を単発で終わらせることなく、PDCAサイクルを回す取組としてフォローアップを行うことができたことが、まず1つの成果であると考えています。
- ・今年度新たに実施する総点検において、昨年度作成に携わらなかった職員に担当してもらったことで、経験者を増やすという当初の狙いは達成しています。
- ・他方、フォローアップの手法が確立できていないため、昨年度まとめた見直しの方向性に対するフォローアップが十分にできていないものがある点が課題であると考えます。

(2) 今後の取組

- ・今回実施したフォローアップを振り返り、次回どのような手法でフォローアップを行っていくべきか検討します。
- ・フォローアップを行ったものが、次年度当初予算へ適切に反映できるような仕組みを検討します。
- ・これまで総点検を実施していない事業については、令和5年度に担当課と調整して実施します。
- ・予算編成における総点検の位置付けを明確にし、予算査定に有効に活用できるような仕組みを検討します。